

柴田 美枝子 さん

しばた みえこ

●名古屋支部

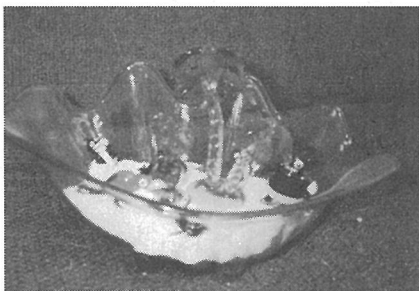
有限会社名古屋クリーンアップ 取締役社長 柴田 武彦氏夫人



「朝から晩まで、夫と一緒にトラックに乗って作業しています。おかげさまで忙しい毎日なので、あっという間に1日が過ぎてしまうんですよ。」と、疲れた顔も見せずに、にこやかな笑顔がステキな美枝子夫人。家に帰ると2匹のワンちゃんが出迎えてくれるのが、何よりの安らぎになるという美枝子さんに、お仕事のこと、ご主人のことを伺ってみました。

【二人三脚で頑張ってきました】

一応の肩書きは取締役専務ですが、実は専務といっても何でもこいの雑用係なんです。夫と一緒に1日中、朝から晩までトラックに乗っていますから、毎日が忙しいですね。この仕事は、最初からやっていたというわけではなくて、結婚した時には主人はサラリーマンでしたから、サラリーマンの妻をしていた時期もあるんです。でも私は、じっとしているよりも身体を動かすことが好きなので、家にいて夫の帰りをただ待っているだけより、何かをしたいと思ったんです。叔母が喫茶店をしていたこともあって、喫茶店をしようと考えたこともありました。でも、実家が同業で、小さい頃から身近で見てきた影響もあって、なんとなくわかっているこの業種を選びました。初めは、私一人でやるつもりでしたが、夫もやるようになり二人三脚でここまで頑張ってきました。おかげさまでそれなりにやらせてもらって、もう18~19年になります。何でもそうでしょうが、ゼロから



の出発は大変で、とにかくがむしゃらにやってきたというのが実感です。そして今となって

は、小さいながらも従業員がいるので、事業主としての責任もあり、止められなくなってしまったので、ますます頑張るしかありませんね。

【小物集めがささやかな楽しみ】

休みの日は、もっぱら事務処理と眠ることで1日が過ぎてしまいます。趣味といえるものは何もなく、ささやかな楽しみといえば、ちょっと似合わないといわれるんですが、小物集めくらいでしょうか。集めた小物をディスプレイしたり、アレンジしたりすることが好きで、事務所などのわずかなスペースに飾って、季節ごとに飾り付けを取り替えたりして楽しんでます。小物を見つける楽しみに集める楽しみ、そして飾る楽しみですね。あとは、テレビっ子世代なので、テレビをほ



んやり見ているのもリラックスになります。お気に入りの番組は、オカルトやホラー。恋愛ものは、嫌いです。あとサスペンスや刑事ものもいいですね。若い頃は時代劇が好きで、みんなに言うと笑われますが、若い頃の松方弘樹や大川橋蔵はカッコ良かったですよ。昔は、今のようにビデオが普及していなかったので、親に連れられてよく映画を見に行きました。外国映画では、中学2年生の頃に見た「サマーホリデー」が一番印象に残っています。クリフ・リチャードがステキでしたね。

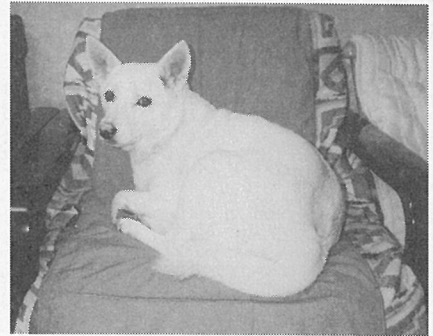
【「かかあ天下」と言われています】

若い頃は、いろいろなことをやってみたいと思いましたが、この歳では無理なことも多くなりましたね。でも、できることならハングライダーとかアクアラングをつけての水中遊泳をしてみたいという願望を持っています。水のきれいなところで泳いでいる魚を見るのは感動的でしょうし、空を飛んだら気持ちいいと思います。いつかチャレンジしてみたいですね。

夫はフライフィッシングが趣味。釣りに行く時以外は、ずっと一緒にいます。よく皆さんに「仲が良い」と言われますが、そんな時は肯定も否定



もしないで「はい」と答えています。どうせ否定しても、みんな夫のことをほめてくれて、結局は私が悪



者になるだけです。とにかく夫に対しての要望は、何もありません。よく働いてくれますし、女遊びはしないし、酒も飲まない上に煙草も吸いません。よそ様から見たら、完璧なんじゃないでしょうか。だから、皆さんからは「かかあ天下」と言われていますが、仕方ありませんね。仕事を終えて家に帰ってくると、柴犬とスピッツの雑種ですが、2匹の犬が出迎えてくれて、心がなごみます。これからも夫と、いつまでも元気で頑張っていきたいと思っています。

《ご主人から奥様に一言》

妻とは、仕事の関係でいつも一緒ですが、芯が強いしっかり者で、何も要望はありません。将来、夫婦で何か特別なことをしたいとは考えていませんが、できるだけ早く仕事を止めさせて、楽をさせてあげたいと思



っています。これまでお互いに健康には恵まれて、これといった病気もしないでやってきましたが、歳も歳なので、これからはお互いに身体を大切に頑張っていきたいですね。

船取ッ繁盛記